

畜産の発展に向けた日々の研究成果を発表 ～令和6年度京都府畜産技術業績発表会を6月7日に開催～

- 京都府家畜保健衛生所及び畜産センターでは、畜産農家が現場で抱える課題の解決や府民生活の安心・安全に向けた研究に取り組んでいます。
- その研究の成果を6月7日に京都ガーデンパレスにて発表しますので、取材をお願いします。

1 日 時

令和6年6月7日（金）午前9時30分から午後4時まで

2 場 所

京都ガーデンパレス 鞍馬（2階）
（京都市上京区烏丸通下長者町上ル龍前町 605）

3 発表内容 <詳細は別紙のとおり>

13題

- | | |
|--|----|
| ○ 家畜保健衛生所の企画推進に関する業務（第Ⅰ部） | 4題 |
| ○ 家畜保健衛生所及び病性鑑定施設における家畜の保健衛生に関する試験、調査成績（第Ⅱ部） | 4題 |
| ○ 試験研究機関（畜産センター、同碓高原牧場）における試験、調査及び研究等 | 5題 |

4 発表者

家畜保健衛生所、畜産センターの職員 13名

5 参加者

畜産関係機関・団体等の担当職員、畜産農家等 約60名

6 取材について

- ・当日は、記者席をご用意しております。
- ・取材の際は、各社腕章の着用をお願いします。

【本報道発表に関するお問合せ】

農林水産部 畜産課 課長 黒田 電話 075-414-4980
係長 山本 電話 075-414-4985



令和6年度京都府畜産技術業績発表会発表演題

| 区分 | 部別 | No. | 演 題 | 所 属 | 発 表 者 |
|---------|--------|--|---------------------------------------|--------------------|--------------------|
| 家畜保健衛生所 | 第 I 部 | 1 | 南丹地域における京の畜産応援隊による畜産農家への経営改善支援 | 南丹家保 | いまみね けん 今峰 謙 |
| | | 2 | 乳用牛預託育成牧場における府内での後継牛育成体制強化へ向けた取組（第2報） | 中丹家保 | まえだ まさあき 前田 真彬 |
| | | 3 | 食鳥処理施設の高病原性鳥インフルエンザ防疫対策 | 丹後家保 | たなか よしのぶ 田中 義信 |
| | | 4 | 管内における獣医事業務の現状と課題 | 山城家保 | いしもり ゆたか 石森 裕 |
| | 第 II 部 | 5 | 和牛繁殖農家における子牛の飼養管理、疾病発生及び出荷成績の比較分析 | 丹後家保 | いわた たかよし 岩田 幸義 |
| | | 6 | 導入牛のヨーネ病検査において判定が困難であった1事例について | 中丹家保 | やまだ ゆい 山田 柚衣 |
| | | 7 | 管内ブロイラー農家での伝染性ファブリキウス嚢病発生事例 | 中丹家保 | もり かずのり 森 一憲 |
| | | 8 | 管内飼養山羊に発生した肝蛭症事例 | 南丹家保 | もりなが だいきち 森永 大吉 |
| 試験研究機関 | 9 | 母子間音声コミュニケーションによる京地どり生産性の向上の検討（第1報） | 畜産センター | やまだ なお 山田 直央 | |
| | 10 | 京都独自のゲノム育種価解析手法確立に向けた小ザシ・モモ抜けの数値化方法の検討 | 畜産センター | ごとう ゆうた 後藤 悠太 | |
| | 11 | ブランド京野菜栽培への活用に向けた畜産堆肥ペレット肥料作成技術の検討 | 畜産センター | ごうだ しゅうぞう 合田 修三 | |
| | 12 | 畜産農家の多様なニーズや課題に対応した支援の取組 | 畜産センター | いけだ きこ 池田 記子 | |
| | 13 | 京都府和牛受精卵の生産状況と受精卵産子の成績について | 畜産センター 礎高原牧場 | なきもと せい 瀧本 誠太 | |

家畜保健衛生所

第 I 部：家畜保健衛生所の運営及び家畜保健衛生の企画推進に関する業務

第 II 部：家畜保健衛生所における家畜の保健衛生に関する試験及び調査成績